

松本市森林再生検討会議の設置について

1 会議の目的

四賀地区を始め、松本市全体の松枯れ対策及び森林の保全・里山の利活用に向けて中・長期的な取組みを検討し、その結果を市長へ提言する。

2 委員構成

学識経験者、有識者及び林業関係者である、次の7名に委員委嘱します。(敬称略)

氏名	所属・肩書	専門分野・現在の取組みなど
くろだ けいこ 黒田 慶子	神戸大学大学院 農学研究科 森林資源学研究室 教授	森林病理学の専門家。森林総合研究所在任中より35年以上にわたり、マツ枯れの基礎研究と現場に関わる。また予防医学の観点から、里山や人工林の健康維持に取り組むなど、里山再生について最も根本的なレベルから資源利用を確実にを行う提言をされている。
いだ ひでゆき 井田 秀行	信州大学 教育学部 森林生態学研究室 教授	森林生態学の専門家。広島大学の在任中よりモニタリング調査などで松枯れに関わる。現在は信州大学教育学部教授として、松本市内の山林でも松枯れによる林相の変化に関する調査を行う。
はら かおる 原 薫	一般社団法人 ソマミチ 代表理事	林業会社の代表を務める一方、林業木材業の六次産業化を目指して(一社)ソマミチを創設。木材を適切に利用することで、災害を軽減する山づくりに取り組みながら、森林の多角的利用を通して、里山と市民の活かし生かされる関係性の構築を模索する。
かやま よしと 香山 由人	企業組合 山仕事創造舎 代表理事	山林所有者のとりまとめを行い、若手人材も積極的に採用する中信地域の中核的林業事業体の代表。植林から素材生産まで一貫して地域林業に関わっている。行政関係の林業専門委員を多数引き受け、林業政策にも詳しい。長野県指導林業士。
こじま けんいちろう 小島 健一郎	ラブ・フォレスト(株) 代表取締役	林業の再生をエネルギー利用の観点から取り組む。木質ペレットの普及を目指す市民団体の代表を務め、バイオマスに関するコンサルティング会社を経営。竜島温泉にバイオマスボイラーを導入するのを機に、林業関係者に呼びかけ、松本平森林エネルギー(株)を立ち上げる。
とだ けんいちろう 戸田 堅一郎	長野県林業総合センター 育林部 主任研究員	防災の専門家として、災害に強い森林と樹木根系の関係、林相と災害の関係等を研究。リモートセンシング技術の行政への活用方法の開発にも携わり、衛星画像から植生データを解析して、松枯れ状況の見える化を実現した。全国治山研究発表会でも優秀賞受賞多数。
おおさわ よしいち 大澤 好市	四賀地区町会連合会 会長	四賀地区町会連合会会長として、松枯れ対策に尽力されてきた。四賀の松林のことを最も熟知している住民のおひとり。

3 開催日程

第1回会議

令和2年7月20日（月）19：00～以降、随時開催予定

4 その他

- (1) 令和3年3月までに、専門者会議における検討結果を「提言」としてまとめていただきます。
- (2) 専門者会議での検討及び取組状況については、広く市民の皆様へ説明できる機会を設けます。